　　家　マイ・タイムライン

　　年　　月　　日作成

　マイ・タイムラインとは、大雨や台風接近などにより、水害・土砂災害の危険性が高まっているときに、自分自身がとる行動を時間の流れに沿って整理したものです。
　いざという時に慌てないために、書き込んでおきましょう。

平常時の確認事項

令和２年７月作成
令和８年８月改訂　寄居町自治防災課

平常時

●自宅の危険性　⇒　ハザードマップ・関係機関ホームページで情報収集

・土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域である：□ はい　□ いいえ
・ため池の浸水想定区域である：□ はい　□ いいえ
・河川の浸水想定区域である：□ はい　□ いいえ

●避難する場所（通行止め等の可能性をふまえ、複数の場所を検討しておきましょう）

□ 町の指定避難所　□ 親戚・知人の家　□ 自宅の安全な場所　□ その他

・避難する場所の名称：　　（又は　　）
・避難する場所までの所要時間：　　分　（又は　　分）

実際に歩いてみましょう！

外へ出るのが危険な時は...

　夜間や激しい降雨等で屋外への避難が危険な時は、自宅内のより安全な場所で身の安全を確保する。【例：上の階、崖から離れた部屋】

●いざという時の家族の集合場所：　　連絡先（　　）

●避難する場所までの交通手段：□ 車　□ 徒歩　□ その他

●避難開始の判断のタイミング（例：大雨警報、避難指示の発令）：

●避難する際に支援してくれる人（近所の知人、親戚、区の役員等）

・名前：　　・連絡先：

●持ち物（非常用持ち出し袋に入れておくと便利なものの一例）

□ 飲料水　□ 非常食　□ ヘルメット　□ 懐中電灯　□ 電池　□ 携帯ラジオ
□ 衣類（着替え用）　□ モバイルバッテリー　□ 紙コップ、紙皿　□ 救急用品
□ 医薬品　□ 体温計　□ 軍手　□ 生理用品（女性）　□ マスク　□ ティッシュ
□ ウェットティッシュ　□ タオル　□ 歯磨きセット　□ せっけん
□ 離乳食、粉ミルク、紙おむつ（乳児のいる場合）□ アルコール消毒液
□ 身分証明書（マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等）
□ 現金（公衆電話用の硬貨等）□ 印鑑　□ 雨具　□ ハザードマップ
□ その他（　　）

●ホームページ等から情報を入手

寄居町　防災情報　検索

◆防災行政無線テレホンサービス　☎０１２０-０４８-３９２
防災行政無線で放送された内容を電話で確認できます。

◆メール配信サービス
町からのお知らせや
災害・防災情報などを配信します。
登録用QRコード

◆町公式SNS
災害時に限らず、情報を随時
更新しています。

◆防災アプリ「Yahoo!防災速報」
災害時にアプリを通じて、
町の緊急情報を受信できます。
「Yahoo!防災速報」の
ダウンロード

Facebook　Instagram　X

災害発生までのおおよその時間

雨風が強くなる前

避難に要する時間に応じて避難行動を開始

身の安全確保

気象・行政情報

３日前

○台風予報（随時）

○台風に関する埼玉県気象情報

○台風に関する気象庁記者会見

２日前

通常時　寄居水位（水位計　－３．３ｍ）
水位上昇　０ｍ

１日前

◇早期注意情報（気象庁発表）

警戒レベル１

寄居水位（水位計　－２．８ｍ）
水位上昇　０．５ｍ

○日没前、自主避難所開設

12時間前

◇大雨・土砂災害注意報（気象庁発表）

警戒レベル２

寄居水位（水位計　－２．５ｍ）
水位上昇　０．８ｍ

○避難所開設準備

８時間前

◇大雨・土砂災害警報（気象庁発表）

警戒レベル３

高齢者等避難（町発令）

寄居水位（水位計　０．３ｍ）
水位上昇　３．６ｍ

○避難所開設

※すべての指定避難所が開設するとは限りません。

３時間前

◇大雨・土砂災害危険警報（気象庁発表）

警戒レベル４

避難指示（町発令）

寄居水位（水位計　３．３ｍ）
水位上昇　６．６ｍ

※立ち退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令します。

０時間
災害発生

◇大雨・土砂災害特別警報(気象庁発表)

警戒レベル５

緊急安全確保（町発令）

寄居水位（水位計　５．２ｍ）
水位上昇　８．５ｍ

マイ・タイムライン

いつ、どんな備えをしたらよいか考え、書き込んでおきましょう。

（例）○防災グッズを準備する
○テレビ、ラジオ、インターネット等で気象警報等を確認する
○ハザードマップで避難所や避難ルートを確認する
○自宅の窓や扉を補強する
○家族の今後の予定を確認する

○
○
○
○

心構えを高める

（例）○避難をするかどうか、避難先をどこにするかを考える
○テレビ、インターネット、携帯メール等で大雨や川の状況を確認する

○
○

避難行動の確認

（例）○携帯電話を充電する
○親戚に避難先などを連絡する

○
○

高齢者や障害者、乳幼児等とその支援者は避難開始

（例）○親戚の家に避難する
○避難の準備を始める
○隣の一人暮らしの高齢者に声をかけて一緒に避難する

○
○
○

全員避難

（例）○すぐに避難所へ避難する
○自宅の２階へ避難する
○避難所への避難を完了する

○
○
○
○

避難完了

命を守るための最善の行動をとる

（例）○テレビ、インターネット等で災害発生情報を確認する
○自宅の２階で身の安全を確保する

○
○

大雨・土砂災害注意報や大雨・土砂災害警報、避難指示等の発表時刻はイメージで記載しており、実際とは異なります。
警戒レベル・防災気象情報等を参考にしながら、状況に応じて早めの判断を行い、避難行動をとるようにしてください。